

読書の小径

Vol.116

土岐市図書館

☎1253

新刊案内



「クーナ」
是枝裕和・作
大塚いちお・絵



「メガネをかけたら」
くすのき しげのり・作
たるいし まこ・絵

天皇陵	-----	矢澤高太郎
14歳からわかる生活保護	-----	雨宮処凛
食べることも愛することも、耕すことから始まる	-----	クリスティン・キンボール
ひっかかる日本語	-----	梶原しげる
わが友の旅立ちの日に	-----	安野光雅
女子社長の優雅で過激な毎日	-----	太田光代
無花果とムーン	-----	桜庭一樹
話してあげて、戦や王さま、象の話を	-----	マティアス・エナール



「方丈記」

鎌倉時代初期の建暦2年(1212年)に鴨長明が「方丈記」を記して今年で800年になります。方丈記は長明が経験した5つの大きな災厄(さいやく)を記録した災害文学でもあり、東日本大震災を機に読み直されています。

玄侑宗久「無常という力」「方丈記」に学ぶ心の在り方。何が起ころうと悩まない。決め付けない。そして全てを受け入れ、揺らぎ続ける。それが自由になることであり、強くなることであり、未来を楽しむことである。福島に暮らす著者が鴨長明の境地を今に重ね、読み解きます。原文と現代語訳付き。

戦中および戦後間もなくの時期にも方丈記はよく読まれていました。1945年3月、東京大空襲のただなかに方丈記を再発見した堀田善衛は、1971年に『方丈記私記』を発表し、方丈記の世界を鮮やかに浮彫りにするとともに、伝統主義的の日本文化を鋭く批判しました。毎日出版文化賞を受賞した作品です。

最後にDVDを紹介します。NHK『私の1冊』(全10巻)。2008年から09年にかけて当時のNHK衛星第2テレビで放送された「私の1冊 日本の一〇〇冊」からDVDに収録されたもので、第1巻で資生堂名誉会長の福原義春が方丈記について語っています。DVDも本と同様に借りられますので、ぜひご利用ください。

1月の休館日

1日(火)～4日(金)、7日(月)、21日(月)、25日(金)、28日(月)

開館時間

火～金曜日 10:00～19:00
土・日曜日、祝日 10:00～17:00

図書館は無料でご利用いただけます。

お知らせ

平成25年1月8日(火)から20日(日)まで、加藤隆一さん(下石町)のご協力により「東北三県の郷土玩具展」を開催します。東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県、宮城県、福島県は郷土玩具の宝庫といわれる地域です。併せて青森県、秋田県、山形県の代表的な郷土玩具も展示します。素朴で人間味あふれる郷土玩具をぜひご覧ください。